

A会場（103会議室）			
13:00～14:40			
ICT重点技術の研究開発 オールセッション（各20分）			
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	
ICT重点技術の研究開発			
A-1	ネットワーク仮想化技術の研究開発 （ネットワーク仮想化統合技術の研究開発）	日本電気株式会社	桐葉 佳明
A-2	G空間プラットフォームにおけるリアルタイム情報の利活用技術に関する研究開発	株式会社日立製作所	菅原 敏
A-3	国際連携によるサイバー攻撃予知・即応技術の研究開発 （国際連携によるサイバー攻撃の予知技術の研究開発）	KDDI株式会社	中尾 康二
A-4	サイバー攻撃の解析・検知に関する研究開発	富士通株式会社	津田 宏
A-5	変動する通信状況に適応する省エネなネットワーク制御基盤技術の研究開発	大阪大学	村田 正幸

B会場（102会議室）			
10:00～10:45			
SCOPE オールセッション I（各5分）			
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	
データ活用			
B-1	非均質計算環境を使ったリアルタイム大容量データ処理アプリケーションプラットフォームの研究開発	日本電信電話株式会社	藤井 竜也
B-2	運動データベースのための力学モデルに基づく時空間データ解析技術	埼玉大学	辻 俊明
B-3	位置情報付きビッグデータ分析における自動意味付け手法の研究開発	奈良先端科学技術大学院大学	荒川 豊
世界最高レベルのICTインフラの構築			
B-4	ダイヤモンドを用いた次世代量子暗号用素子の基盤技術開発研究	大阪大学	水落 憲和
B-5	PIAX対応型エネルギーコントロールゲートの研究開発	慶應義塾大学	山中 直明
B-6	電化道路電気自動車の実現に向けた電動カート走行中給電の原理実証実験	豊橋技術科学大学	大平 孝
B-7	超薄型柔軟膜を用いた貼付け型ヒューマンインタフェースの研究開発	兵庫県立工業技術センター	平田 一郎
B-8	視覚触覚間の感覚間相互作用を利用した形状伝送システムの研究開発	東京大学	鳴海 拓志
B-9	スライサブルな超100Gイーサネットシステムを実現するための大規模プログラマブル光ネットワークの研究開発	大阪大学	北山 研一

C会場（104会議室）			
13:00～13:50			
SCOPE オールセッション II（各5分）			
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	
医療・介護・健康			
C-1	腹腔鏡手術における感覚融合技術を利用したトレーニング及びサポートシステムの研究開発	大阪大学	安藤 英由樹
C-2	リアルタイムマイクロ波マンモグラフィの研究開発	神戸大学	木村 建次郎
C-3	多自由度遠隔ロボット制御のための少自由度インタフェースの研究開発	株式会社国際電気通信基礎技術研究所	森本 淳
C-4	保育行動理解に基づく保育支援技術の研究開発	株式会社国際電気通信基礎技術研究所	塩見 昌裕
防災			
C-5	分散システムの耐災害性・耐障害性の検証・評価・反映を行うプラットフォームとビジネスモデルの開発	大阪大学	柏崎 礼生
C-6	ソーシャル情報に基づく仮想ネットワーク制御方式の開発	お茶の水女子大学	小口 正人
安心・安全を守る情報セキュリティの強化			
C-7	多変数多項式システムを用いた安全な暗号技術の研究	（公財）九州先端科学技術研究所	安田 貴徳
C-8	日欧協調によるマルチレイヤ脅威分析およびサイバー防御の研究開発	奈良先端科学技術大学院大学	門林 雄基
放送・コンテンツ			
C-9	高精細音空間コンテンツのための主観的最適化音空間ディスプレイの研究開発	東北学院大学	岩谷 幸雄
C-10	放送通信融合環境による次世代モバイルビデオオンデマンド配信の研究開発	大阪大学	義久 智樹

D会場（105会議室）			
13:55～14:55			
SCOPE オールセッション III（各5分）			
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	
ワイヤレス			
D-1	テラヘルツ波による100Gbit/s級リアルタイム無線伝送技術の研究開発	九州大学	加藤 和利
D-2	TVホワイトスペース利用のための超広帯域弾性波共振子を用いた可変フィルタの研究開発	東北大学	田中 秀治
D-3	共鳴トンネルダイオードによる高速信号伝送可能な室温テラヘルツ発振素子の研究開発	東京工業大学	浅田 雅洋
D-4	環境認知型超高効率無線センサネットワークの研究開発	電気通信大学	藤井 威生
D-5	超高速移動時の無線通信速度向上に向けた受信点移動型等化技術の研究開発	兵庫県立大学大学院	相河 聡
D-6	電波資源有効利用のための包絡線検波を用いたフレーム衝突検出と衝突抑制制御技術の研究開発	日本電気通信システム株式会社	松本 晃
D-7	人と社会インフラが連携する医療ICTネットワークの構築に向けた人体・伝搬影響適応制御ウェアラブルアンテナとOTA評価方法に関する研究開発	富山大学	小川 晃一
D-8	高周波数帯を活用する端末連携信号処理技術の研究開発	京都大学大学院	村田 英一
D-9	次世代移動体通信基地局用超伝導デュアルバンド帯域通過フィルタの研究開発	山梨大学	関谷 尚人
D-10	センサネットワークによる簡易・高効率・高精度ホワイトスペース観測技術の研究開発	東京農工大学	梅林 健太
D-11	データと電力同時伝送のための周波数共同利用技術の研究開発	静岡大学	猿渡 俊介
D-12	ミリ波を活用するヘテロジニアスセルラネットワークの研究開発	大阪大学	阪口 啓

●当日の発表者は、研究代表者と異なる場合があります。またプログラムは変更の可能性があります。

●SCOPEポスターセッション I～IIIの研究開発課題については、10:00～17:00においてオールセッションと同会場にて行います。

●ICT重点技術の研究開発の成果については、オールセッションに加えてホワイトエにてポスターセッションを行います。

●タイムスケジュール及び会場については、今後、変更する可能性があります。変更した場合には、下記のウェブサイトを通じて周知いたします。

URL <http://www.keieiken.co.jp/if2016/>